

GSI 涌谷点を利用した地震ダイナモ観測の観測

The observation of the Seismic dynamo effect at Wakuya

氏原 直人 [1]; # 小川 康雄 [2]; 佐藤 秀幸 [3]; 菅原 安宏 [4]; 本蔵 義守 [1]

Naoto Ujihara[1]; # Yasuo Ogawa[2]; Hideyuki Satoh[3]; Yasuhiro Sugawara[4]; Yoshimori Honkura[1]

[1] 東工大・理工・地球惑星; [2] 東工大火山流体; [3] 産総研; [4] 国土地理院水沢測地観測所

[1] Earth and Planetary Sci., Tokyo Institute of Technology; [2] TITECH, VFRC; [3] AIST; [4] Mizusawa Geodetic Observatory, GSI

<http://www.geo.titech.ac.jp/lab/honkura/>

地震時に電磁場変動が発生するという報告例は多い。そのうちの一つに、Matsushima et al., 2000、Honkura et al., 2002、Ujihara et al., 2004 などにみられる地震波によく似た電磁場変動がある。この変動のメカニズムとして地震ダイナモ効果が提唱されている。しかし、地震発生時の電磁場変動に関する研究は少なく、詳細かつ定量的な観測が必要であると考えられる。

現在、国土地理院 (GSI) の涌谷地磁気観測点において常時観測を行っている。今回はここで得られた観測データの処理結果をお見せする。